

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行する地域に都市部の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行うことで、地域の活性化を図る制度です。

下野市が地域おこし協力隊制度を導入し、4年目となりました。2月に協力隊第1号の宇佐美隊員が、3月には大坪隊員が任期を終了しました。

今年度は3名の隊員が引き続き活動します。詳しい活動内容については、市のホームページや各隊員のソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）などで随時、お知らせしていきます。

わたなべ みしお
渡邊美潮

FM ゆうがおを活用した情報発信担当

今年度も市提供番組「しもつけピタッとラジオ」を担当します。

着任直後から新型コロナの影響を受け、放送局内での密の回避や出張放送でのインタビューなど、満足できるものではありませんでしたが、試行錯誤しながら、皆さんにわかりやすい放送を心がけてきました。これからも皆さんに楽しんでもらえるような市内のスポットやイベントなどを引き続き紹介していきます。任期終了の10月まで残りわずかですが、引き続きよろしくお祈いします！



右) 渡邊隊員



すず き ゆう ま
鈴木祐磨

公民連携による地域の賑わいづくり担当

地域おこし協力隊員になってもうすぐ2年。本当に、本当にたくさんの方にサポートしていただきながら、下野市に溶け込ませていただいています。今年度は引き続き、地域とひとをつなげる場「シモツケ大学」の運営や、地域と高校生をつなげるワークショップの運営に取り組んでいきます。また、退任後を見据えて、地域の活性化を目指す団体の設立に向けて一歩踏み出して行く予定です。

皆さま、今年度もよろしくお祈いします。

ほざわ みゆき
保澤美幸

移住定住促進事業・関係人口創出担当

地域おこし協力隊となり半年が過ぎ、コロナ禍でなかなか地域の方々とお会いする機会が少ない中でも、少しずつ下野市の魅力を探っています。今年度も引き続き地域のことを知るために、いろいろな場所に行き、いろいろな方にお会いしたいと思います。また、下野市オンライン交流会やSNSなどで情報を発信していきます。

今年度は市民活動センター内に移住定住窓口が設置され、そちらで私が移住相談を受ける立場になります。移住希望者の方に寄り添った対応ができるように心がけていきます。



令和3年度活動報告会

2月13日に予定していた活動報告会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、中止としました。各隊員の活動報告は、下記サイトに掲載しています。ぜひご覧ください。

■活動報告資料 市ホームページ

URL <http://www.city.shimotsuke.lg.jp/0389/info-0000007628-3.html>

■活動報告動画 プチハピしもつけYouTubeチャンネル



宇佐美



大坪



渡邊



鈴木



保澤



今年度も地域おこし協力隊をよろしくお祈いします。

■問い合わせ先 総合政策課 ☎(32)8886